

令和 5 年分  
(令和 年 月 日開催分)

# 収支報告書

(ふりがな)

いくまかい /  
**医隈会**

1 政治団体の名称

2 主たる事務所の所在地

大阪府高槻市紺屋町1-1  
グリーンプラザたかつき1号館1階

3 代表者の氏名

木野 昌也

4 会計責任者の氏名

島津 保生

「□」内には、該当するものに「✓」を記入すること。

政治団体の区分	
<input type="checkbox"/>	政党
<input type="checkbox"/>	政党の支部
<input type="checkbox"/>	政治資金団体
<input type="checkbox"/>	政治資金規正法第18条の2第1項の規定による政治団体
<input checked="" type="checkbox"/>	その他の政治団体
<input type="checkbox"/>	その他の政治団体の支部

活動区域の区分	
<input type="checkbox"/>	2以上の都道府県の区域等
<input checked="" type="checkbox"/>	同一の都道府県の区域内

事務担当者の氏名

佐竹 三行  
(電話) 072-661-0123

\_\_\_\_\_  
(電話) \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_  
(電話) \_\_\_\_\_

資金管理団体の指定の有無

有

無

公職の種類 \_\_\_\_\_ (現・候)  
(選挙区) \_\_\_\_\_ 選挙区

資金管理団体の届出をした者の氏名 \_\_\_\_\_

国会議員関係政治団体の区分

政治資金規正法第19条の7第1項第1号に係る国会議員関係政治団体

政治資金規正法第19条の7第1項第2号に係る国会議員関係政治団体

公職の候補者の氏名 大隈 和秀

公職の種類 衆議院議員 (現 (候))

資金管理団体の指定の期間

令和 年 月 日から  
令和 年 月 日まで

国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間

令和 年 月 日から  
令和 年 月 日まで



団体コード	年分	届出年月日	解散年月日	告示用コード
AB0539	R05	R050622	R050531	-----

2381

# 収 支 の 状 況

(その2)

## 1 収支の総括表

収 入 総 額	十億	百万	千	円				
		1	6	8	7	6	0	1
(前年からの繰越額)		1	6	8	7	5	9	1
(本年の収入額)							1	0
支 出 総 額		1	6	8	7	6	0	1
翌年への繰越額								0

## 2 収入項目別金額の内訳

(1) 個人の負担する党費又は会費								
金 額	十億	百万	千	円				
				0				
員数(党費又は会費を納入した人の数)				0				

(2) 寄 附								
ア 寄附(イを除く。)の区分	金 額				備 考			
	十億	百万	千	円				
(ア) 個人からの寄附				0				
(うち特定寄附)				0				
(イ) 法人その他の団体からの寄附				0				
(ウ) 政治団体からの寄附				0				
小計(ア)+(イ)+(ウ)				0				
(寄附のうち寄附のあっせんによるもの)				0				
イ 政党匿名寄附				0				
合 計(ア+イ)				0				

(その6)

(6) その他の収入							
摘 要	金 額				備 考		
	十億	百万	千	円			
こ の 頁 の 小 計							
1 件 10 万 円 未 満 の も の						1	0
合 計						1	0

(その13)

3 支出項目別金額の内訳

項 目		金 額										備 考	
		十億		百万		千		円		本部又は支部に対して 供与した交付金に係る支出			
1	経常経費												
(1)	人件費												
#	(2) 光熱水費												
(3)	備品・消耗品費							6	4	8	8	7	
(4)	事務所費							1	4	8	7	8	
	小計							7	9	7	6	5	
2	政治活動費												
(1)	組織活動費					3	0	3	5	0	0		
(2)	選挙関係費												
(3)	機関紙誌の発行費 その他の事業費												
	(ア機関紙誌の発行事業費)												
	(イ宣伝事業費)												
	(ウ政治資金パーティー開催事業費)												
	(エその他の事業費)												
(4)	調査研究費												
(5)	寄附・交付金					1	3	0	4	3	3	6	
(6)	その他の経費												
	小計					1	6	0	7	8	3	6	
	合計					1	6	8	7	6	0	1	

(その14)

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳					項目別区分 備品消耗品費			
支出の目的	金額				年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所（団体にあつては、主たる事務所の所在地）	備考
	十億	百万	千	円				
手土産			51840		5.5.12	高槻阪急	高槻市白梅町4-1	
手土産			3240		5.5.17	高槻阪急	高槻市白梅町4-1	
この頁の小計			55080					
その他の支出			9807					
合計			64887					

(その14)

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳					項目別区分 事務所費			
支 出 の 目 的	金 額				年 月 日	支 出 を 受 け た 者 の 氏 名 (団体にあつては、その名称)	支 出 を 受 け た 者 の 住 所 (団 体にあつては、主たる事務 所の所在地)	備 考
	十億	百万	千	円				
こ の 頁 の 小 計								
そ の 他 の 支 出								
合 計								

1 4 8 7 8 ✓  
1 4 8 7 8 ✓

(その15)

(3) 政治活動費の内訳										項目別区分 ( 組織活動費 )			
支 出 の 目 的	金 額									年 月 日	支 出 を 受 け た 者 の 氏 名 (団体にあつては、その名称)	支 出 を 受 け た 者 の 住 所 (団 体にあつては、主たる事務 所の所在地)	備 考
	十億	百万	千	百	十	千	百	十	円				
役員会及び総会会場費				2	4	3	5	0	0	5.6.7	ホテルアベストグランデ高槻	大阪府高槻市芥川町1-14-1	
こ の 頁 の 小 計				2	4	3	5	0	0				
そ の 他 の 支 出					6	0	0	0	0				
合 計				3	0	3	5	0	0				

(その15)

(3) 政治活動費の内訳								項目別区分 (寄附)			
支出の目的	金額							年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあつては、主たる事務所 の所在地)	備考
	十億	百万	千	百	十	千	百				
寄附 /			6	5	0	0	0	5.6.7	大阪府医師政治連盟 /	大阪府天王寺区上本町2-1-22 大阪府医師会館内	
寄附 /			6	5	4	3	3	5.6.7	大阪府医師政治連盟高槻支部 /	大阪府高槻市神内2-25-3	
この頁の小計			1	3	0	4	3	3	6		
その他の支出									0		
合計			1	3	0	4	3	3	6		



(その17)

# 資 産 等 の 状 況

## 1 資産等の総括表

資 産 等 の 有 無			
資 産 等 の 項 目 別 区 分	有	無 /	備 考
ア 土 地	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
イ 建 物	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
エ 取得の価額が100万円を超える動産	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
オ 預金(普通預金及び当座預金を除く。)又は貯金(普通貯金を除く。)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
カ 金 銭 信 託	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
キ 有 価 証 券	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ク 出 資 に よ る 権 利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ケ 貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
コ 支払われた金額が100万円を超える敷金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
サ 取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
シ 借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	

# 宣 誓 書

添 付 書 類 (別添のとおり)

- 1 領収書等の写し
- 2 監査意見書 (政党及び政治資金団体に限る。)
- 3 政治資金監査報告書 (国会議員関係政治団体に限る。)

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

令和 5 年 6 月 20 日

政治団体の名称 医限会

会計責任者の氏名 島津 保生

解散の場合のみ下欄を記入すること

( 代表者の氏名 木野 昌也 )

- (備考) 1 会計責任者本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、会計責任者本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りではない。
- 2 政治団体の解散に伴う報告書の場合は、会計責任者の氏名の他、代表者の氏名を記載すること。また、代表者及び会計責任者本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、これらの者の代理人が提出する場合にあっては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、代表者及び会計責任者本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りではない。

政治資金監査報告書

令和 6年 6月20日

医隈会

代表 木野 昌也 殿

登録政治資金監査人 高橋 満穂<sup>㊟</sup>  
登録番号 第 43399 号  
研修修了年月日 令和4年10月15日

1 監査の概要

- (1) 私は、政治資金規正法（以下「法」という。）第19条の13第1項の規定に基づき、医隈会の令和5年に係る法第17条第1項に規定する収支報告書のすべての期間を対象として、当該収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書について、支出に関する政治資金監査を行った。
- (2) この政治資金監査は、法第19条の13第2項に定めるところにより政治資金適正化委員会が定める「政治資金監査に関する具体的な指針」（以下「政治資金監査マニュアル」という。）に基づき行った。
- (3) 私の責任は、外部性を有する第三者として、国会議員関係政治団体の会計責任者の作成又は徴取した収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書について、政治資金監査マニュアルに基づき政治資金監査を行った結果を報告することにある。
- (4) この政治資金監査は、医隈会の主たるにおいて行った。

2 監査の結果

私が実施した政治資金監査の結果は、以下のとおりである。

- (1) 法第19条の13第2項第1号に規定する事項について、会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書が保存されていた。
- (2) 法第19条の13第2項第2号に規定する事項について、会計帳簿には、当該国会議員関係政治団体に係るその年における支出の状況が記載され、かつ、当該国会議員関係政治団体の会計責任者が当該会計帳簿を備えていた。
- (3) 法第19条の13第2項第3号に規定する事項について、法第17条第1項に規定する収支報告書は、会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書に基づいて支出の状況が表示されていた。
- (4) 法第19条の13第2項第4号に規定する事項について、領収書等を徴し難かった支出の明細書及び振込明細書に係る支出目的書は、会計帳簿に基づいて記載されていた。

3 業務制限

医隈会と私との間には、法第19条の13第5項の規定に違反する事実はない。

また、医隈会と政治資金監査の業務を補助した使用者その他の従業者との間においても、同様である。

以 上

(※1) 政治団体が解散等したときに提出する収支報告書の場合は、「法第17条第1項に規定する収支報告書」とすること。

(※2) 国会議員関係政治団体の主たる事務所と異なる場合は、その理由を明らかにし、政治資金監査の実施場所については、住所を併記することにより、具体的に特定すること。

(注) 政治資金監査を主たる事務所で行わないことができる例外としては、会計帳簿や領収書等の紛失等の事故を防止するための十分な措置が講じられ、かつ、会計責任者等に対するヒアリング等を通じて、経常経費を含む事務所の運営実態について確認することができることを条件として以下の場合が考えられること。

- ① 作業スペースの不足等やむを得ない事情により、円滑な政治資金監査の実施が困難であると登録政治資金監査人が判断した場合
- ② 同一の国会議員に係る複数の国会議員関係政治団体の政治資金監査を実施する場合において、政治資金監査の効率的な実施のため、特定の事務所等に収支報告書及び会計帳簿等の関係書類を集めた上で、政治資金監査を行うことが適当であると登録政治資金監査人が判断した場合
- ③ 解散により、政治資金監査を実施する時点において主たる事務所が存在しなくなった場合

(例) 上記①により、主たる事務所以外で実施した場合

1 監査の概要

(1) ～ (3) 略

(4) この政治資金監査は、○○○○(国会議員関係政治団体名)の主たる事務所の作業スペースの不足により円滑な政治資金監査の実施が困難であると○○○○(登録政治資金監査人名)が判断したため、○○○○(国会議員関係政治団体名)の従たる事務所(○○県○○市○○町○○番地)において行った。

(※3) 使用人その他の従業者がいない場合は、「また、」以下は記載しないこと。

(※4) その他の留意事項

- ・ 「1 監査の概要」(1)及び(3)には、記載例どおりすべての書類を列記すること。
- ・ 「2 監査の結果」(1)及び(3)には、登録政治資金監査人が保存を確認し、収支報告書の基礎となった書類を記載すること。